



桜舞う季節に 第6回桜コンサート

4.1
sun

桜吹雪が風に舞う爽やかな青空のもと、九州歴史資料館を舞台に6回目を迎える桜コンサートが開催されました。

小郡高等学校琴部の演奏で始まり、地域で音楽活動しているさまざまなジャンルの人が演奏しました。子どもから大人まで、音楽を通して人がつながり、交流が深まったすてきな時間になりました。

アンビシャス広場対抗 紙ヒコーキ大会出場！

3.21
wed

太宰府市総合体育館とびうめアリーナで、アンビシャス広場対抗の紙ヒコーキ大会が開催されました。

小郡市からは、予選を勝ち抜いた「みくにっ子アンビシャス広場」の5人が出場。飛行時間、飛行距離を競い、一喜一憂。惜しくも決勝には進めませんでしたが、笑顔で臨むことができました。

子ども達は「練習して、来年もまた県大会に出場したい」と意気込んでいました。



小学生の駅伝チームが 8年ぶりの優勝！

4.4
wed

3月25日に、西日本最大規模の「第30回虹の松原カップ西日本選抜小学生クラブ駅伝競走」が開催され、小学4～6年生で編成する市の駅伝チーム「立石ランナーズ」が、女子の部で見事優勝を果たしました。

唐津市・虹の松原を舞台に、約400人の選手が臨んだ本番。緊張の中、仲間とタスキをつなぎながら15キロを快走し、2人が区間賞を獲得しました。「直前にケガをして仲間に心配かけましたが、区間賞も獲れて良かった」と、アンカーの熊本知華さん。

報告を受けた市長は、大会2連覇に向けさらなる飛躍を期待し激励の言葉を送りました。



小郡三井歯科医師会と 災害協定を締結！

4.9
mon

市は、筑後地域初（県内で3番目）となる小郡三井歯科医師会との協定を締結しました。

今後、災害が起こったときに、市は小郡三井歯科医師会に、救護班の派遣を要請することができます。救護班は、避難所での口腔ケアや、歯科保健指導などに当たります。

牛嶋会長は「口腔ケアは二の次になりがちだが、ケアを怠ると、口腔内の細菌が増殖し、誤嚥（ごえん）性肺炎につながるなど、決して軽視できない。万一のときにサポートができれば」とあいさつ。これに対し市長は「想定外を想定内にすることが大切。今後も安心・安全のまちづくりをすすめていく」と話しました。

